平成20年度相談支援・充実強化事業（特別対策事業） イメージ

本人の生活ニーズ調査～個別支援計画（ケア計画）～地域自立支援協議会～第2期計画策定の流れ

1　地域おこしチーム編成

・ニーズ調査のチームは2名ペア
・調査内容、対象者、期間等は地域自立支援協議会で検討

地域おこしチーム

・委託相談支援事業者等　1名
・市町村相談支援担当者　1名

2　家庭訪問＝アウトリーチ作戦

・気になる家庭に、ご用聞き
・本人の生活ニーズを集める

地域おこしチーム ⇔ 在宅の障害者 障害児 保護者等

3　ニーズをもとに個別支援会議（ケア会議）づくり

・本人の生活ニーズはそのままほっとかない
・チームが中心になって個別支援会議（ケア会議）を開催
・医療、保健、福祉、教育、就労、地域住民等の各分野の関係機関、関係者が集まる

チーム（本人ニーズ）
福祉分野
保健分野
教育分野
医療分野
就労分野
地域住民

4　地域自立支援協議会による地域課題の検討

・本人の生活ニーズをもとに、地域の課題を抽出する
・地域自立支援協議会が地域の課題を検討

チーム（本人ニーズ）
地域課題
↑
地域自立支援協議会

5　地域自立支援協議会による施策の検討や提言

・第1期障害福祉計画当時のニーズ調査に加え、今回の本人ニーズ調査をもとにした地域課題の検討結果を提言

第1期計画がベース
第2期計画への反映
↓↑
地域自立支援協議会

6　本人の生活ニーズを集約した計画策定

・第2期障害福祉計画は、本人の生活ニーズ調査をもとに策定

チーム（本人ニーズ）
↑
地域課題
↑
第2期計画